



青翔新聞

第7号

平成28年10月12日
奈良県立青翔中学校・高等学校

理数SSH部

〒639-2200 奈良県御所市525

TEL 0745-62-3951

<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>

第1回サイエンスGO〈フェイス1〉

生徒の感想

平成28年7月8日、スーパーサイエンスコース1年3組、田村薬品工業株式会社にて実施。



顧問の朝田克彦氏より「薬について」、研究開発部の向井大輔氏より「生薬の楽しみ方」の講演を聴き、薬草園を見学した。



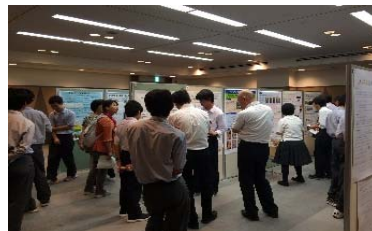
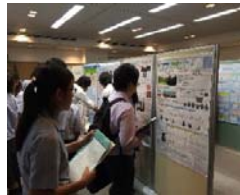
昼食は薬草園でバーベキュー。

- 薬の開発成功率が3万分の1ととても難しくて厳しい世界だとわかった。
- 僕は元々薬学に興味があったのですごく為になった。薬関係の仕事を目指している他の高校生より一歩リードしたように思う。
- 生薬でも少し作り方を変えたら効果が変わるなんてびっくり。薬の製造過程も複雑で驚いた。
- 知り合いの犬が突然、草を食べて不思議に思ったが、本能的に薬として使うとわかり、不思議が解決した。
- 薬草園に多くの種類の植物があることに驚いた。また、金剛山や葛城山の絶滅しそうな植物をここで増やしているという事に、植物の可能性を信じ、植物をとても大切に思っているなと感動した。

サイエンスギャラリー(ポスター発表会)

平成28年8月8日～9日実施

本校生徒及び近隣のSSH校等の高校生の探究活動の取組をポスターで発表し、高校間の交流を行った。大学の先生や大学院生から指導・助言を受け、今後の探究活動の指針とする。阿倍野市民学習センターにおいて、本校の3年3組全班と1組2組の希望班及び近隣のSSH校である奈良高校、向陽高校、奈良学園高校、西大和学園高校、奈良女子大付属高校、天理高校の班によるポスター発表が行われた。



京都大学フィールド科学教育研究センター教授荒井修亮先生から「ジュゴン、ウミガメ、オオナマズを追いかけるー希少水圏生物の保護と共存ー」についてミニレクチャーを受けた。

SAW始動 (青翔アラカルトワークショップ)

SSH部長山田先生よりSAWを紹介

SAWは、生徒の皆さんが自分たちの意志で、興味・関心のある講座を自由に選択できる課外活動です。今年度は、先生方が創意工夫をこらした25の講座が開講されています。

探究科学や進路選択に活かせる講座もあり、チャレンジポイントも貯まります。来年度も実施しますので、ぜひ積極的に申し込んでください。

201：香美師範の「実践護身術」教室



8月17日～19日、計6時間中高生25名に護身術を伝授しました。おまけとしてヌンチャクの基本実技も行ったところ、生徒たちは大喜びでした。

取組講座の一部を紹介

206：里山学



里山に関わる生態系について学ぶとともに、地元のNPO団体と協力し、二上山山麓で放置された里山の整備を行いました。

209：SSH英語新聞“SeishoTimes”を作成しよう



青翔中学・高校の情報を英語でまとめ新聞を作りました。

SSH生徒研究発表会 in神戸 平成28年8月9日～10日実施。

平成28年2月開催の探究科学発表会で最優秀賞に輝いた3年3組物理班岸田和・岸田祐・木根・辰谷が、「有効虫を用いたツバル救出における物理的効率性」でポスター発表した。



参加生徒の感想

研究の成果を多くの人にわかりやすく伝えるためにどのように説明したらよいか、みんなで話し合い練習をして研究発表に臨みました。うまく説明ができ、私たちの研究に興味をもって聞いていただけた時は、充実感や達成感を感じることができました。今後の研究についてアドバイスをいただけるので、大変有意義な発表となりました。3年生物理班にとっては最後の全国発表で、全力でやり切れたし十分な成果が得られたと思います。

海外からの参加生徒との交流。



本校は、海外招へい校の歓迎レセプション担当校として全国での12校に選ばれ中国からの高校生のホスト校を務めました。パーティーでは、英語で招へい校を紹介し、テーブルでは日本文化の紹介を交えた交流として、紙相撲を行い自作の土俵や力士を用いてトーナメントで取り組みをし、楽しく交流ができました。英語による交流は難しいのですが、時間をかけて大変熱心に準備した結果、盛り上がり大成功でした。

夏期科学研修

平成28年8月5日～6日実施

国内最大の口径2mのなゆた望遠鏡を有する西はりま天文台、甲子園球場の約36倍もの大きさの大型粒子加速器であるSpring-8、地球における人と自然の共生をテーマとした人と自然の博物館を見学することにより、最先端の科学・技術に触れる機会を持つとともに、物理・天文・生物分野における研究手法を学ぶ目的で研修が行われた。



生徒の感想

SACLAやSpring-8では、ふだん見ることのできない機械を見せてもらいました。また、光を交互に置いた磁石を用いた仕組みは面白かったです。なゆた望遠鏡の星の観測会では、曇りであまり星を見られなかったけれど、説明会で楽しく学ぶことができたので、満足しました。

SCEサマーキャンプ

平成28年8月10日～11日、スーパーサイエンスコース2年3組、奈良県社会教育センターにて実施。

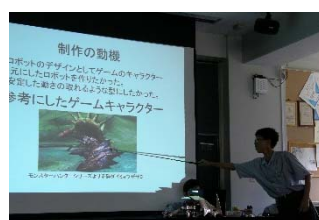
日頃取り組んでいる科学的な研究内容を英語でまとめ、表現し、伝える力を身につけるため、また、2日間A L Tと英語で話すことで、英語に慣れ親しむ目的で研修が行われた。



スーパーものづくり

平成28年8月18日～24日の5日間実施

スーパーサイエンスコース2年3組40名にロボット製作を通して理数系への興味・関心を喚起し、テクノロジースキルや問題解決能力の習得及びコミュニケーション能力の育成に取り組んだ。



青翔祭展示部門にて発表の様子



平成28年
9月10日
実施



スーパーものづくりで製作したロボットを、青翔祭に訪れた多くの小学生が実際に操作して楽しみました。